

若手科学者賞 候補者・業績一覧表

番号	賞区分	分野			氏名	ふりがな	生年月日	年齢	性別	所属・役職	本表彰の推薦・受賞歴	住所	業績名	業績のポイント	推薦機関
		分野	分科	細目											
	若手				文科 太郎	もんか たろう	1985/1/25	39	男	〇〇大学 大学院〇〇 研究科 教授	R03若手推薦	東京都	〇〇〇と〇〇〇 に関する〇〇〇 〇に資する〇〇 〇〇の研究	(1)候補案件の成果の内容 (2)候補案件の特徴、従来技術との相違等 (3)候補案件の成果による社会的効果・実施効果  ・印刷した際に枠内に文字が収まっていることを確認すること。 ・(1)～(3)の各項目は削除せず、一段下の段差から書き始めること。	国立大学法人 〇〇大学

【作成・提出に当たっての注意】

- 1つの業績につき、1ファイル作成すること。
- 「書式設定」（セルの幅、高さ、フォントサイズ等）は絶対に変更しないこと。
- 「氏名」「年齢」「性別」「所属・役職」「業績名」の記載が、【様式若手1】の記載と一致していることを必ず確認すること。

【記入上の注意】

- 各欄の記載は、【様式若手1】の記載内容に合わせて作成すること。
- A列の「番号」欄は、入力しないこと。
- C～E列の「分野」欄は、【様式若手1】「1.業績名」に記入した区分と同じものを、プルダウンにより選択すること。
- F列の「氏名」欄は、姓と名の間を全角1マス空けること。
- G列の「ふりがな」欄は、ひらがなで入力し、姓と名の間を全角1マス空けること。
- H列の「生年月日」欄は、半角で「（西暦）〇〇〇/〇〇/〇〇」と記入すること。（例）2000/1/1
- I列の「年齢」欄は、自動入力されるので、入力不要。
- J列の「性別」欄は、プルダウンより選択すること。
- K列の「所属・役職」欄は、推薦に当たり、複数の所属・役職で推薦を行う場合は、全て記載すること。
- L列の「本表彰の推薦・受賞歴」欄は、科学技術分野の文部科学大臣表彰の推薦・受賞歴を記載すること。なお、今回の令和6年度表彰に関する推薦は記入しないこと。（例）H30若手推薦
- M列の「住所」欄は、都道府県名のみ記載すること。
- N列の「業績名」欄は、【様式若手1】の業績名の記載ルール（28文字以内。句読点等使用禁止等）を満たしていない場合、セルが赤くなるので修正すること。
  - ・修正すべき箇所は、Q列「判定」欄、R列「修正事由」欄を参照すること（Q列が×の場合、要件を満たしていない。）。
- O列の「業績のポイント」欄の記入に当たっては、以下に留意すること。
  - ・【様式若手1】「8.業績の概要」の記載内容を簡潔に記載すること。
  - ・候補者の氏名は記載しないこと。「候補者は～を研究した」等の表現で統一すること。
- P列の「推薦機関」欄は、〇〇省、〇〇県、国立大学法人〇〇大学、〇〇法人〇〇学会などのように、法人名を省略せずに記載すること。